

会 議 録

会議の名称	第2回東和地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和元年 11月25日(月)		
	午後 7時 00分 開会		
	午後 9時 15分 閉会		
開催場所	東和総合支所 3階大会議室		
委員出席者	鈴木 和美	委員長	東和中学校PTA会長
	熊谷 久夫	副委員長	東和中学校学校運営協議会長
	小口 信行	委員	米谷小学校PTA会長
	村田 裕仁	委員	錦織小学校PTA会長
	菅原 かおり	委員	米川小学校PTA会長
	舟嶋 茂昭	委員	米谷小学校学校運営協議会長
	森本 欣八郎	委員	錦織小学校学校運営協議会長
	菅原 輝雄	委員	米川小学校学校運営協議会副会長
	岩淵 俊文	委員	錦織地域振興会長
	佐藤 裕孝	委員	米川地域振興会長
	伊藤 真由美	委員	米谷こども園保護者会長
	猪股 英明	委員	錦織保育園父母の会副会長
	佐藤 貴弘	委員	米川聖マリア保育園父母の会会長
事務局出席者	小林 和仁		学校再編推進室長
	岩淵 裕喜		学校再編推進室学校再編推進係長
	菅野 雅		学校再編推進室主事
	佐藤 鷹彦		学校再編推進室主事
欠席者	秋葉 茂雄	委員	米谷地域づくり推進協議会長
傍聴者	2名		
議事	(1) 学校再編に係るアンケート調査の実施について (2) アンケート調査票の内容について (3) その他		
挨拶 議事	事務局	開会 午後7時00分	
	委員長	開会挨拶	
	事務局	(前回会議及び今回会議の議事の内容について確認)	
	委員長	議事(1) 学校再編に係るアンケート調査の実施について、本日の会議までに各団体でアンケート調査の実施について検討して来ていただくこととなっていたが、どのような状況か。	
	委員	アンケート調査を行う方向で進めたい。	
	委員	アンケートを行うということで執行部の了承をもらった。	
	委員	執行部等で確認したわけではないがアンケート調査を行っていただきたい。	
委員	役員会にアンケートを実施する旨と集計作業をこちらで行わなければ		

		ならない旨を話したところ、アンケートを行ってほしいという返答だった。
	委員長	未就学児の保護者の団体も同じ方法で実施してよいか。
	委員	東和町外から通園している子も多いのだが、東和町在住の方に限定した方がよいか。 (限定しても良いのではないかという声あり)
	事務局	まず、限定するかどうかどうかは委員の皆さんの判断にお任せする。ただ、各施設を通じて配布、回収をお願いするので、施設で対応していただけるかどうか相談が必要である。この会議で限定するといった方向性が決まれば事務局の方で施設と調整させていただく。
	委員	保育園、こども園向けのアンケート調査票のみ東和町内在住か町外在住かという選択肢を追加してはどうか。
	委員	東和町外在住でも東和の小学校に通学させる方もいるのではないか。
	委員	最初に居住地域を回答してもらえば、全員に回答していただいた上で、判断することが可能と思われる。
	事務局	選択肢を追加することは可能である。分けて集計してもらえればそれぞれの数は把握できると思う。限定するのか選択肢を増やすのか集計のしやすい方で進めていただいて構わない。
	委員	アンケートを回答してもらおうとなると、何らかの意見を記入してもらうこととなると思うが、町域外の方についてはどの様にその意見を反映させるのか。どの様にその意見を扱うかが難しいのではないか。東和地域の学校再編ということで進めているのだから限定した方が良いのではないか。
	委員長	未就学児の保護者分のアンケートについて、居住地を回答する選択肢をつける方法と回答者の居住地により限定する方法が意見として出ているがどうか。事務局で部数を確認して配布するのは可能ということでよいか。
	事務局	部数さえ分かれば対応することは可能である。方向性さえ分かれば確認も含めて事務局が行う。
	委員	アンケート調査結果によって多数決の様な形で再編の実施について判断する訳ではないという認識でよいか。多数決でないのであれば地域外の方についても判別がつく形でアンケート調査を行い参考とした方がよいと思う。アンケート結果について米山地域と津山地域ではどの様に取り扱ったのか参考にお聞きしたい。

事務局	<p>米山地域についてもアンケート実施前に取り扱いについて話題になった。まず、再編の是非については直近の議題となっているので参考にはするものの、単純な割合では判断せず意見集約や委員会としての方向性を検討するために実施するものだという位置づけで調査を行った。</p>
委員	<p>区域外の方の取り扱いはどうしたのか。</p>
事務局	<p>米山地域については未就学児の保護者の方から町外の方が多いという話をいただかなかったので、そういった検討は行っておらず、一律に調査を行った。実際、米山地域に関しては調査を行う上で町外からの通園を気にするほど多くは無かったと思う。</p>
事務局	<p>津山地域についても実施前にそういった検討は行っていない。その後の施設からの情報だと町外からの通園は1名程度だった。</p>
委員	<p>未就学児の保護者の団体でどの方法が集計しやすいかで判断して良いのではないか。</p>
委員	<p>施設の方とも相談して決めたい。</p>
委員	<p>逆に東和町内に住んでいるが町外の保育施設に通園させている家庭もあると思うが、その方はどうするのか。通園先を調べた上で施設に依頼してアンケート調査を行った方が良いか等、そういったことも検討すべきではないか。</p>
委員	<p>アンケート調査票はいつ頃実施するのか。</p>
事務局	<p>事務局としては年末が近くなると冬休みに入ってしまう、年を越すと学校行事等の兼ね合いで回収が難しくなってしまうと考えている。そのためこの会議で内容が決まれば、今週中に各施設にアンケート調査票を持参し来週月曜日に一斉に配布していただく様な形であれば余裕をもって調査を行えるのではないかと考えていた。年内に実施するのであれば今回の会議で内容を詰めていただく必要がある。</p>
委員	<p>東和地域の学校再編の話なので他町域に在住している方は除外してもいいのではないか。区長さんが持っている名簿等を使って東和町内から町外へ通園している方は把握できるのではないか。</p>
委員	<p>町外へ通園している家庭も対象とするとなると配布、集計などの取りまとめが課題となる。小中学校保護者、未就学児保護者の団体でそこまで行うのは難しい。</p>
委員	<p>アンケートについてはこの会議に出ている各団体の意見を参考にするためのものという認識なので町外へ通園している家庭まで細かくみていく必要があるのかという思いがある。学校再編だよりやホームページにより進捗状況については広報活動を行っているし、意見集約という観点から見れば今回のアンケート調査だけではないので、委員会を進める中</p>

	<p>で吸い上げできればいいのではないか。</p>
委員	<p>私もそう思う。小学校PTA、未就学児の保護者団体では町外への通園状況まで把握していないし、コミュニティ団体で数を把握して実施することも難しい。町外の保育施設に集計を頼めるわけでもないので実施するには課題が多い。</p>
委員	<p>このアンケート結果により全てが判断されるわけではなく、調査自体も任意なので全て回答いただけるとも限らない中で実施するものなので、今回のアンケート調査についてはこの委員会に委員を出している団体を対象として行うものということで良いのではないか。年内にアンケート調査を終えられる形でないとい回収や集計が難しいという話が自分の団体でも出ている。</p>
委員長	<p>それではアンケート調査についてはこの委員が所属する団体を対象とするということではいかか。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>
委員	<p>コミュニティ団体はアンケートを行うのか。</p>
委員	<p>アンケート調査を行っても回収率が低く、意見集約の方法として適切なかどうか疑問である。アンケート調査は行わない方向で考えている。</p>
委員	<p>計画づくりの際などに全戸を対象としたアンケート調査を実施しているが回収率が20%程度にとどまっている。現在そして将来学校を利用する小中学校、未就学児の保護者を対象としたアンケート調査という位置づけで良いと思う。</p>
委員長	<p>コミュニティ団体についてはアンケート調査を行わないということでは良いか。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>
事務局	<p>学校運営協議会の実施方法についてはどのようにするか。</p>
委員	<p>学校運営協議会については学校運営に関する協力ということで少人数での構成となっており、その中にはPTAの方もいるため、アンケート調査は必要ないと思われる。</p> <p>(賛同する声あり)</p>
委員	<p>学校運営協議会については協議会の中で話題提供していこうと考えていた。</p>
事務局	<p>確認だが、アンケート調査は小中学校保護者と未就学児の保護者を対象として準備を進めて良いか。</p>

委員長	それで構わない。
委員	東和町内にある施設ということでよいか。
委員長	そうなる。
事務局	未就学児の保護者の団体についてはどの様に配布すればよいか。
委員長	先ほどの話までだと、委員と各施設で相談してどこまで集約するか判断してもらうという話だった。
委員	施設についてはやり取りを依頼するだけなので、どこまで集約するかもこの場で決めてしまっても良いのではないか。
事務局	冒頭に区分する選択肢をつけるということであればこの場で決定していただきたい。
委員	冒頭に居住地に関する選択肢があれば判別がつくし、その結果についてどのように取り扱うかを判断していけば差し支えないと思う。
委員長	未就学児の保護者向けのアンケートについては冒頭に居住地の選択肢を設けるということでよいか。
	(よろしい旨の声あり)
事務局	小中学校保護者については現に施設を利用しているため居住地域にはこだわらないということで、居住地の選択肢は設けなくてもよいか。
委員	それで構わないと思う。
事務局	それでは未就学児の保護者向けのアンケート調査票のみ居住地に関する選択肢を追加する。
委員	小中学校で区域外から通学している方は多いのか。
事務局	具体的な数字は手元に資料がない為、回答しかねる。
委員	前より多くなっているのかもしれないが、アンケート調査を行う上で気にする数ではないと思う。
委員	参考として調査を行うものということなので、その旨は大きく記載していただきたい。
事務局	依頼文やアンケート調査票の内容を次の議題で確認したい。
委員長	それでは、議事2「アンケート調査票の内容について」を議題とする。事務局に説明を求める。

事務局	(資料に基づきアンケート調査の案について説明。)
委員長	質問や内容についての意見はあるか。
委員	P T A会員あてになっている部分を保護者あてに変えるといった話があったが、それはP T A会員になっていない方もいるからということか。
事務局	他にP T A会員だと先生方も含まれることや未就学児の保護者の団体の名称等も考慮し保護者あてとしたい。
委員	今後のことも見据えると津山地域のように中学校に関する設問も入れてほしい。このアンケート一回でそこまで聞いてしまった方が良いのではないか。
委員	小学校だけの設問だと中学校の関連が見えず、中学校保護者をアンケート調査に含める意義があまりないので、中学校に関する設問を設けた方が良くと思う。
委員	中学校も含めると東和地域の話だけではなくてしまうのではないか。
委員	中学校も含めるとこれから検討しようとしていることから外れてしまうのではないか。
委員	小学校の再編から検討するというところでスタートしているので中学校の話も持ち込むと、検討内容が膨大ではないか。
委員	場合によっては中学校の再編も検討するという内容だったはずなので、場所の選定やそういったことも考えると、時期がいつになるかは別にして中学校の統合についても検討していかなければならないのではないか。
委員	中学校の再編についてはすぐに着手する話ではないと思うが、今後検討していかなければならない課題だと思っている。このアンケート調査によってすぐに着手しなければならぬということでもないで、雰囲気を知っておくために調査を行いたい。
委員	小中一貫校という意見もある中で中学校の統合も含める必要は無いように感じる。小学校に絞った方が良く。
委員	アンケート依頼文の2ページ目だが学校再編について判断してもらうのであれば小規模校、大規模校のメリット、デメリットを記載して詳しく解説するべきではないか。
委員	これまで学校再編に関する会議、座談会が複数回開催されてきた。そういった経緯も含めて、これくらいの情報量でも良いと思う。

事務局	学校再編の取り組みについてはこれまで座談会を行ってきた経緯や記載スペース等も考慮して、記載してある情報量で案を提示させていただいた。
委員	座談会に出ていない方もいるので、それを考えるともっと情報や説明が必要だと思う。
委員	提示された設問だと賛成、反対の選択肢しかないが、独自で採ったアンケートだと、分からないと回答した方もいた、情報があると回答しやすいし、意見が出てくると思う。
事務局	メリット、デメリット等について情報を追加することは可能である。
委員	今年の5月に座談会を行ったことは把握しているが、これまで教育委員会から保護者向けにメリット、デメリットについて説明したことはあるのか。
事務局	平成27年に登米市立小中学校基本方針を策定した。まず、その中で小規模校、大規模校それぞれのメリット、デメリットについて触れている。また方針策定後、登米市内全ての小中学校と地域において座談会を行っている。
委員	保護者向けの説明は既にされているということか。
委員	授業参観の後に座談会が開かれたのは記憶している。それも含め2～3回集まって話し合いを持った。ある程度周知はされているという部分もあれば、先ほど話があったように分からない方もいるという部分もある。また、賛成反対の二択しかないという話が出たが分からないという選択肢を設け、決めかねる理由について記入してもらおう形でも良いと思う。
事務局	では、設問1については分からないという選択肢を追加し、決めかねる理由を記入するという形に修正する。
委員	依頼文に「再編の是非について意見を集約するものです。」という一文があるが、アンケート調査の結果により決定するような印象を与えるので、表現を変えた方が良い。
委員	是非についてだと誤解を与えると思う。
事務局	「再編の実施について意見を集約するものです。」といった表現で良いか。
委員	はっきりと参考である旨を記載した方が良いと思う。 (参考である旨を記載した方が良いとの声あり)
事務局	では、「検討するうえで参考にするために実施する」趣旨の文言に修正

		する。
委員		我々は各団体を代表してこの委員会に出席しているが、各団体のアンケート結果に基づいた意見表明すればいいのか、それとも結果を持ち寄って委員会全体で結果について検討するのか。
事務局		再編準備委員会全体として是非について判断していただければと思う。
委員		この団体では反対が多かったのでこうする、この団体では賛成だったのでこうするだけではなく、結果を持ち寄って再編準備委員会として判断する形で良いと思う。
委員長		アンケートの文言については「再編の実施について参考とする」趣旨の文言にするということが良いか。
委員		「再編準備委員会で検討する上で参考にする」という文言の方が良いと思う。
事務局		その様に修正する。
委員長		依頼文については以上でよろしいか。
委員		依頼する文面が他人事のような気がする。また、個人の思いとしては各家庭の事だけではなく、将来を見据えた上で地域としてどのような形が良いのかを判断することが必要だと思っているのでそういった視点も入っているといい。
事務局		文章の内容については事務局で揉ませていただく。他の修正点も含めて委員のどなたかに確認をいただいた上で配布しようと考えていたのでその際に確認いただければと思う。委員長に確認いただくということでお願いしたい。
委員		再編準備委員会として参考とするためにアンケートを実施するのであれば各委員名ではなく委員長名の方が良いと思う。
事務局		それか連名の形でも良いと思う。委員長名で実施することとして、修正箇所の確認等は委員長に行っていただければと思う。
委員長		皆さんから一任していただけるのであれば、事務局に修正したものを私が確認してから配布としたいがいかがか。 (よろしい旨の声あり)
委員長		それでは本日の会議の意見を踏まえた修正がなされているかどうかを、私が確認した上で配布するという形をとることとする。次に調査票の内容について検討したいが、意見はあるか。

委員	配慮事項に「登下校時の安全確保」とあるがこれはスクールバスも含まれるのか。気にしている方が多いので明確にしてほしい。
事務局	通学支援という選択を増やす形で対応したい。
委員	統合校の位置についてだが、中学校校舎という選択肢を増やしてはどうか。
委員	校舎新築は無いということで良いか。
事務局	まずは既存校舎の活用を前提に検討に入っていただきたい。
委員	新築ができないのであれば検討対象の一つとして、中学校校舎を入れるのは良いと思う。
委員	ただ、中学校を明確にアンケートの選択肢として入れるとなると、場合によっては中学校の再編の話も関わってくると思う。自由記述欄があるのでそちらに書いてもらっても良いのではないか。
委員	確かに選択肢に入れると小中一貫校もあるのか等そういった印象を与えることもあるので、難しい。
委員	現段階でアンケートの選択肢に中学校を入れるのは避けた方が良いと思う。
委員	小中一貫校だけでなく、例えば中学校の再編と別に考えるにしても同じ校舎を使うという選択肢はあると思う。
委員	組織としては一緒にならず、単に中学校の空き教室を使うだけという方向性があるにしても、今回のアンケートで中学校の校舎を入れてしまうと小学校の再編という部分から焦点がずれてしまう懸念がある。
委員長	既存の小学校校舎以外の意見については「その他」に記入いただく形で良いか。 (よろしい旨の声あり)
委員長	中学校の再編については、あくまで小学校の再編に関してのアンケート調査なので今回は調査に含めないということで良いか。
委員	「学校再編に関するアンケート」という事であれば中学校について記入したければ、最後の自由記述欄に書くということで良いか。
委員	限定するのであればそもそも「小学校再編に関するアンケート」にしてはいかがか。
委員	中学校の再編ということであればコミュニティ団体の代表者だけでな

	<p>く、行政区長も委員に必要ではないか。</p>
委員	<p>再編構想自体は、小学校を優先して進めるというだけで小学校の再編だけでなく中学校の再編についても含まれていると思う。必要があれば中学校の再編についても検討するという文言もあるので、参考として意見を聞いておいた方が良いと思う。</p>
委員	<p>現在提示されている課題についてだけ、まずは検討を行った方が良いのではないか。</p>
委員	<p>あくまで参考としてアンケートを採るのであれば、今後の事も考えると中学校の事も聞いておいた方が良いと思う。</p>
委員	<p>東和地域については嵯峨立小学校、鱒淵小学校に続き2回目の学校再編となる。地域の方々の関心が大きいのので一つ一つ進めた方が良いと思う。</p>
委員	<p>あくまで参考にするために行うためのものなので、中学校も含めて広く意見を聞いた方が良いと思う。</p>
委員長	<p>中学校も含めて広く意見を求めた方が良いという意見も小学校に絞った方が良いという意見も両方に一理あり判断が難しい部分もあるが、他に意見はあるか。</p>
委員	<p>中学校の再編となると町域を越えた再編となるが、色々な組み合わせが考えられる中で、どこと統合するという判断を再編準備委員会するのは難しいのではないか。</p>
委員	<p>優先的に小学校を進めるにしても中学校の再編を切り離して考えてほしくは無いと思う。中学校の再編もあるのであれば、進学先を考える等、様々な考え方があると思う。そうであれば、中学校の再編を見据えてどのような考え方を持っているか参考に聞いた方が良いと思う。</p>
委員	<p>コミュニティからすれば地域から学校が無くなるのは寂しいことである。影響が無いように再編を進めると言っているが全く影響が無く進めるというのは不可能だと思う。</p>
委員	<p>再編構想の中で計画期間を10年とし、前期4地域の小学校を最初の5年間で統合、残りについては後期計画ということで、小学校の後に中学校の再編を行うという認識だが、仮に中学校を進めて欲しいという意見が多い場合、教育委員会ではどのように対応するのか。</p>
事務局	<p>中学校については単学級の中学校が出始める上に、現状でも生徒数の減少により、学校活動に制約があるといった声をいただいている。小学校の再編を優先して進める計画になっているものの、中学校の再編についても必要だと考えている。具体的な統合時期は別として、市全体を見据えた中学校の再編案を近く示したいと考えている。中学校の設問を加えてほしいという訳ではないが、中学校の再編についてはそのような考え方で動いて</p>

		いる。
委員		中学校の再編については、まだまだ先の話と考えていたがそういった話なのであれば、参考として設問を設けた方が良いと思う。
委員		そういった話があって、あくまで参考ということであれば、中学校の設問も設けた方が良いと思う。
委員		難しい問題だが、参考ということであれば、今回のアンケート調査に含めても良いと思う。
委員		昔、中学校に関しては特例で旧町域に1校は残すという話を教育委員会の誰かが言っていた様な気がする。10年程前の話で誰が言ったのかも覚えていないが。
事務局		そういった話は把握していない。現在は中学校に関しても単学級を解消して適正規模の学校にするという考えで計画を進めている。中学校に関して、生徒数が減少し旧町域だけでは2学級編制とすることができなくなる状況は現在もあるし、今後進んでいくと思われる。
委員		そういう話であれば10年ごとに再編をするのか。10数年前に鱒淵小学校と米川小学校が統合した時は、とりあえず統合したいと話があった。話し合いは保護者が主となり地域には話が無かった。PTAで話が決まった後に地域向けの説明会があったがその際には意見を言える雰囲気ではなかった。本気でそういった考え方をとるのであれば10年ごとに再編するといった看板を掲げなければならないのではないかと。また町域を越えるとなるとスクールバスを準備しなければならないと思うが、財政的な負担が大きいのではないかと。校歌や体操着はどうするのか。教育委員会で全て面倒を見るのであれば良いが。
事務局		校歌や校章、体操着については学校再編準備委員会で地域別再編計画を策定した後に学校再編準備委員会を拡充した(仮称)開校準備委員会で検討していただこうと考えている。
委員		具体的な検討するにあたってはコミュニティ団体や学校運営協議会は必要ないのではないかと。各校のPTAを中心に話し合いを進めてもらった方が良いと思う。
事務局		開校準備委員会について統合について決定した後の中身なので、本日は議題にあるアンケート調査について内容を検討していただければと思う。
委員		小学校に関しては小学校の設問のみにし、中学校については中学校の設問も入れるという形ではいかがか。
委員		強制力のあるアンケートでもなく参考とするために行うアンケートなので、そこまで重く考える必要があるのか疑問だ。何回も調査を行うよりは聞いておいた方が良いと思う。

事務局	アンケート調査については何度もできるものではないという前提で、設問について検討いただければと思う。小学校を優先するのかもしれないが、中学校も喫緊の課題なので参考に聞きたいということで設問を設けた地域もある。
委員	「賛成・反対」ではなく、柔らかい表現で構わないので、中学校についても設問を設けたい。
委員	あくまで参考なので保護者としては小学校でも調査したい。
委員	数年後に中学校を利用することになるので、中学校の設問を設けるのであれば、中学校保護者を対象としたものだけでなく小学校保護者に向けた調査でも設けてほしい。
事務局	津山地域では中学校の再編についてもアンケート調査を行ったが、中学校についてどういった意見があるのかを確認した上で、小学校を優先して検討を行っている。
委員	参考とするため中学校の再編についてアンケートを行い保護者の意識を把握したということに留まるのであれば良いのではないか。
委員長	それではアンケート調査には中学校に関する設問も設けることとする。よろしいか。 (よろしい旨の声あり)
委員長	他にあるか。
委員	先ほど話にもあったが再編についての情報については増やしてほしい。
事務局	情報量についてはあまり多すぎても内容が分かりづらいものになってしまうので、こちらで内容を検討した上で、修正点と一緒に委員長に確認していただく。
委員	選択肢が読みづらいのももう少し読みやすい形にしてほしい。
事務局	構成、体裁含めて修正する。
事務局	何点か確認したいことがある。まずアンケート調査を配布した後の各施設への提出期限までどの程度の期間を設ければ良いか。
委員	10日から2週間程度あれば良いのではないか。
委員	12月は再編準備委員会を行うのか。
事務局	この後、次回会議日程も確認するが、集計作業の期間も設けるとなると、12月中の開催は難しいと考えている。

委員長	<p>そうであれば、2週間として12月13日期限でいかがか。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>
委員長	<p>その後集計は1月の会議までに行えばよいか。</p>
事務局	<p>資料として事務局で全体の結果を取りまとめしようと考えていたが、そこまで必要ないということであれば各団体1月の会議までにまとめていただければ構わない。</p>
委員	<p>資料という形でほしい。</p>
事務局	<p>他の地域では選択肢の部分については委員の皆さんに集計していただき、自由記述欄の取りまとめと資料としての体裁を整えるのは事務局で行っていた。事務局の作業期間を2週間はいただきたい。</p>
委員長	<p>それでは、学校あての提出期限を12月13日にするとして、集計したものの事務局への提出期限は年明けで良いか。</p>
事務局	<p>できれば、数だけ集計なので12月20日までいただきたい。自由記述欄についてこちらでまとめる。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>
委員長	<p>それでは、回答者から学校あての提出期限を12月13日、集計後事務局への提出期限を12月20日としたい。</p>
委員	<p>学校に渡せば教育委員会に届くのか。</p>
事務局	<p>小中学校については学校に預けていただければ、届く。保育園、認定こども園については施設に預けていただければこちらで取りに行く。提出期限が過ぎた時に施設から委員あてに連絡は必要か。</p>
委員長	<p>期限が過ぎたら各々取りに行けばいいのでそこまでは必要ない。</p>
委員長	<p>議事2「アンケート調査票の内容について」は以上とする。次回会議日程について確認したい。</p>
事務局	<p>1月20日の週ではいかがか。</p> <p>(20日でよろしい旨の声あり)</p>
委員長	<p>それでは次回会議日程は1月20日とする。他に何かあるか。</p>
事務局	<p>前回、位置の検討材料として相対評価表の案を提示させていただいたが、内容はこの内容で良いか。相対評価表の中に中学校のデータを入れるとかそういった内容をお聞きしたい。</p>

委員	参考に中学校もあった方が良い。
事務局	中学校を含めた形で資料として提示する。もう一点アンケート調査の結果についてはホームページ等で公開しても差し支えないか確認したい。 (よろしい旨の声あり)
委員長	以上で本日の会議を終了する。
	閉会 午後9時15分